

校訓「大志」～世界の平和に貢献し、人類に奉仕する大志をもって
人となれ人、人となせ人、母校よ永遠なれ～

ヨフタが丘

奄美市立朝日小学校
学校だより
令和3年11月30日

光り輝く 朝日っ子

児童数667人 教職員数48人

徒然なるままに ～コロナ禍の今、ふと感じたこと～

奄美市立朝日小学校長 藤田 柳生

今、オリンピックの真っ最中。金メダルの最有力候補だった桃田選手が予選リーグで早々姿を消した。テレビやインターネットでは、このオリンピックの試合結果の速報と呼応するかのようには東京では3000人を超すコロナ感染症罹患者のニュースが流れている。この状況下でのオリンピックの継続の是非が世界中で巻き起こっているとインターネットでは流れてもいる。

あと2週間程度で令和3年度の夏季休業も終了する。この中盤に来て、オリンピック後はコロナ、コロナの連日の報道。奄美群島内においても、各島々でクラスターの発生。その状況でも、道路にはレンタカーナンバーを多く見かけ、観光スポットではたくさんの観光客の姿が見られている。

今後、どういう状況になっているのであろうか。先が読めない。朝日小は今年校舎改築が行われ、連日昔の公文等の廃棄をしながら、その年度の数字を見るたびに、この年代にはコロナなんて夢にも思わなかつただろうになあと、感傷的になってしまっている。

コロナが発生して早3年目に突入。最初は高をくくっていた。どこかの町での他人事、あるいは絵空事だと感じていた。しかし、月日が流れるにつれて、コロナの足音は次第に自分の方に近づいてくる。それでも、半信半疑であった。そのため、運動会の終日開催で、お弁当持参という考えをもっていた。それも、地域の方々が感染した情報を得て、やむなく半日開催とした。そしてその翌年早々、とうとう自分の学校で子どもが感染したという結果になってしまった。これ以上感染を拡大しないように、金曜日から日曜日までの3日間は本校のみの臨時休業とした。その3日間は、校内の消毒、保護者、市教育委員会、そして本校の先生方がこれ以上感染者を出さないという思いで一生懸命に汗だくになりながら消毒作業に精を出した。その休業期間中は、藁にもすがる思いで3日間過ごした感がある。

それからである。目には見えない物が自分の周りに存在するという事を常に意識するようになった。この行事は予定通りに進むだろう。この活動は大丈夫だ。しかし、直前になって新たな情報が入り、その都度軌道修正しながら、その情報を関わる全ての人にどう伝えるのか、そういうことを考えながら、常にみんなで情報を共有し、判断し、全員で取り組むようにした。

令和3年10月3日(日)本校の第74回秋季大運動会が開催された。今年は昨年と同様、半日開催。参観者名簿の作成や参観される方へのリストバンド配布など昨年度よりもコロナ感染症対策を厳しくした。同居する家族2名までで、祖父母や親戚は遠慮していただいた。秋晴れの晴天の下、半日の運動会は何事もなく終了し、子どもたちの生き生きと輝いた時間は終わった。空を仰ぎ見ながら、来年度運動会はどうなっているのであろうとふと考えた。

今、このようにコロナ禍の最中での当時を振り返ると、これから先はどうなるのかと困惑してしまう。

コロナ禍の中で、いろいろなことがなくなった。しかし、これから先はまたコロナ以前のものに戻れるのであろうか。変化に慣れた今、それを元に戻そうとすることにもまた大変な日々がやってくるのであろう。PTA新聞の原稿に中にも、奄美の伝統行事の一つである「豊年祭」が開催されない状況を憂えている。来年度運動会も同じであろう。

ニュースでは、塩田知事が警戒基準を「0」にしたという報道がある中で、諸外国では連日様々な国で感染率が高まってきているという報道もある。これから先ますます先が見えなくなってきた。今こそ「WITHコロナ」に基づく学校での教育活動を熟考しなければならないのであろうと感じる。保護者・地域との連携を更に密にしながら・・・。

修学旅行に行ってきました



6年生がとても楽しみにしていた修学旅行に行ってきました。16日(火)夜に出発した旅行隊は、1日目は知覧特攻平和会館や平川動物園を廻り鹿児島市で宿泊、夜はレクリエーションをして楽しみました。2日目は自主研修、仙巖園見学と鹿児島市内で充実した1日を過ごし、19日(金)早朝に帰校しました。学校には多くの保護者が集まり、子どもたちを迎えてくれました。

寝食を共にしたことでさらに絆も深まった6年生が、これからもみんなで協力して学校を引っ張っていってくれることを楽しみにしています。

「修学旅行を終えて」 6年3組 窪山 百花

私は修学旅行を通して、鹿児島の歴史や平和のことをより深く知ることができました。特に、知覧特攻平和会館で学習した時、特攻隊の方々の思いを知り、命の尊さを強く感じました。未来を平和な世の中にしていくためにもっと考えていこうと思います。他にも、尚古集成館では鉄砲玉のことを知ったり、西郷隆盛さんも名前しか知らなかったけど、実は鹿児島だけでなく日本のためにがんばった人だと学んだりすることができました。私もこれから鹿児島のみ力を伝えていきたいなど思いました。

また、クラスみんなで出し合ったレクリエーションはとても楽しくて、忘れられない夜となりました。グループで協力した自主研修も楽しい思い出です。

この修学旅行では楽しさだけではなく、家族への感謝の気持ちや、公共でのマナー、集団行動をするときは周りのこともよく考えなければならないことなども学びました。この修学旅行で学んだことをこれからの生活に生かしていけるようがんばります。



租税教育推進校等表彰



本校では毎年6年生で租税教室を行っています。また、税に関する作文・書道コンクールではいつも多くの児童が参加しています。その功績を認められ、南九州4県の中から本校1校が租税教育推進校等表彰校に選ばれました。

17日に行われた表彰式では、5年生の安藤さんが学校を代表して、熊本国税局の垣内良局長から賞状を受けとり、お礼の言葉を述べました。

「お礼の言葉」 5年2組 安藤 瑞姫

本日はわざわざ奄美大島までお越しいただきありがとうございます。

さて、本日17日までは税を考える週間です。私もこの機会に税について考えてみました。今、朝日小学校では校舎の改ちく工事をしていますが、それも税金のおかげです。教科書を無料でいただけるのも税金のおかげです。私たち朝日小のみんなもこのように税金のおかげで毎日楽しく過ごすことができます。私も将来、税金をたくさん納めて、多くの人々の生活が豊かになるようにしたいです。

今日はみなさんありがとうございました。



12月の主な行事予定

1	水	内科検診(1・2・3・6年)
2	木	授業参観・学級PTA 学校保健委員会
3	金	PTA理事会(18:30~)
11	土	島口カルタ(1年) 合同クリスマス会(特別支援学級)
24	金	終業式
28	火	仕事納め
29	水	学校閉庁(1/3まで)